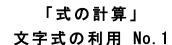
## 【中学校数学 基本問題 中2-①-2】



- 氏 )組
- ( ) 番 名
- 1 次の等式を, [ ] 内の文字について解きなさい。 →教科書 P 2 6 途中の式も書きなさい。(単元評価問題:中2-①③))

(1) 
$$a - b = 9$$
 [  $a$  ]  $a = 9 + b$ 

(2) 
$$3 x - y = 1$$
 [ y ]  
 $-y = -3 x + 1$   
 $y = 3 x - 1$ 

(3) 
$$V = Sh$$
 [  $S$  ]  $Sh = V$   $S = \frac{V}{h}$ 

3 (a + b) = P

(4) 
$$2 x - 3 y = 5$$
 [ y ]  
 $-3 y = -2 x + 5$   
 $y = \frac{2 x - 5}{3}$ 

(5) 
$$P = 3 (a + b) (b)$$

$$(6) \quad S = \frac{h(a+b)}{2} \quad [a]$$

$$a + b = \frac{P}{3}$$

$$b = \frac{P}{3} - a$$

$$\frac{h(a+b)}{2} = S$$
 1 左辺と右辺を入れかえる 2 両辺を 2 倍する 3 両辺を h でわる 4 + b を移行する

$$a = \frac{2 S}{h} - b$$

2 2 けたの正の整数と、その数の十の位の数と一の位の数を入れかえてできる数と の和は、11の倍数になります。そのわけを下のように説明しました。

にあてはまる式を書きなさい。(単元評価問題: 中2-①同) → 教科書 P 2 4 次の

もとの数の十の位の数をa, 一の位の数をbとすると

この数は,

$$10a + b$$

と表される。また、十の位の数と一の位

の数を入れかえてできる数は,

$$10b + a$$

となる。

このとき,この2数の和は,

$$(10a + b)$$
 +  $(10b + a)$  =  $11a + 11b$ 

11(a + b)

11×整数となるので、これは11の倍数である。

## 【中学校数学 基本問題 中2-①-2】

「式の計算」 ( )組 氏 文字式の利用 No. 2 ( )番 名

- **3** 下の に、文字式をかきなさい。 → **数**科書 P 2 5
  - (1) m を整数とすると偶数は、 $\begin{bmatrix} 2 m \\ \end{bmatrix}$  奇数は、 $\begin{bmatrix} 2 m \\ \end{bmatrix}$  と表すことができる。
  - (2) m を整数とすると連続する 2 つの整数は、m, m+1 と表すことができる。 m-1 でも可
  - (3) m を整数とすると連続する 2 つの偶数は、 2 m , 2 m+2 と表すことができる。 2 m-2 でも可
- **4** 修さんは「2つの整数がともに奇数のとき、その和は偶数になります。」 を下のように説明しました。

修さんと同じ考え方を使って、「2つの整数が偶数と奇数のとき、その和は奇数になります。」を説明しなさい。 (単元評価閥:+2-05)  $\rightarrow$  **教科書P25** 

m, n を整数とすると,

偶数は 2m, 奇数は 2n+1 と表される。

このとき、2数の和は、

2 m + (2 n + 1) = 2 m + 2 n + 1= 2 (m + n) + 1

m+n は整数だから、これは奇数である。

つまり、2つの偶数と奇数の和は奇数である。